

政策評価調書(26年度実績)

政策名	地域の底力の向上 ～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～	政策コード	I-8	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、生活環境部、土木建築部
-----	--------------------------------------	-------	-----	-------	-------------------------

【Ⅰ. 政策の概要】

コミュニティバスの運行など、住民ニーズにきめ細かく対応する取組への支援や、地域での見守り・支え合い活動の促進、小規模集落における生活用水の確保、生活関連道路の整備、集落外の人材も取り込んだ地域の活性化などを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	地域で共に支え合うまちづくり	達成	A
2	小規模集落の維持・活性化	達成	A

【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

人口減少や高齢化の進行が著しい小規模集落は、年々増加傾向であり、そうした集落では、コミュニティ機能が低下し、そこに住む人々の日常生活に支障が生じるなどの問題を抱えている。
住み慣れた地域に住み続けたいという住民の思いを叶えるため集落の特徴的機能の強化と連携によるネットワーク・コミュニティの形成を推進する。

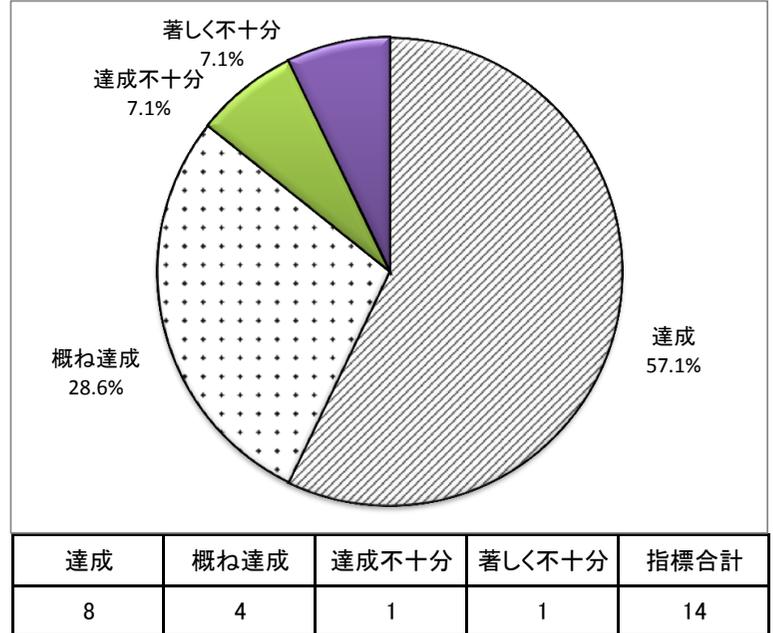
独居世帯の増加や地域のつながりの希薄化が進んでいる中、孤立ゼロ社会の実現を目指して、社会的に孤立した人や生活困窮者に対する新たな支え合いの仕組みを充実させていく必要がある。

小規模集落や空き家が増加し、日常の買い物や通院等に欠かせない路線バス等の廃止や減便が行われる中、これまでの取組と成果を踏まえた上で、「セーフティネットの構築」を進める。

<県内各市町村の自治区等の状況>

区分	自治区等の数(A)	人口(B)	B/A (人口/自治区等の数)	高齢化率が50%を超える 自治区等の数(C)	C/A
27年3月末 計	4,254	1,185,480	279	948	22.3
26年3月末 計	4,264	1,192,557	280	817	19.2
25年3月末 計	4,265	1,198,177	281	703	16.5
24年3月末 計	4,268	1,195,746	280	602	14.1
23年3月末 計	4,234	1,204,635	285	563	13.3
22年3月末 計	4,235	1,209,808	286	540	12.8
21年3月末 計	4,156	1,210,755	291	477	11.5
20年3月末 計	4,193	1,215,722	290	444	10.6

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
集落支援員・地域おこし協力隊設置市町村数	66.7%
<著しく不十分となった理由> 未設置市町村長を個別訪問し一定の理解を得たが、事務的な検討や地域との調整などに時間を要し、26年度中の設置には至らなかった。なお、27年4月1日から4市町村が新たに設置し、さらに1町で設置に向けた具体的な準備を行っている一方で、個別事情により設置困難な市町もある。	